kikusui

キクスイの**屋根用遮熱塗料**は
ワンランク違う熱線反射！！

遮熱用黒顔料って？？

チタン系黒色遮熱顔料

対象製品

- キクスイ ＳＰパワーサーモＦ
- キクスイ ＳＰパワーサーモＳｉ
- サーモファクトリー ダブルワン
- アドマクールペイント

黒色顔料の秘密

①近赤外線領域波長の高反射率

屋根色で人気がある黒色は、一般的に熱を吸収してしまう特性を持っているので遮熱塗料には不向きでした。
しかし、キクスイの屋根用遮熱塗料は近赤外線領域波長の反射率が高いチタン系黒色遮熱顔料を使用することで、通常の遮熱塗料よりもワンランク優れた遮熱性能を発揮します。
他の黒色顔料を一切混合していないため、高遮熱性能を有する美しい黒色塗料をご提供できます。

②高耐候性

キクスイで使用しているチタン系黒色遮熱顔料は高耐候性を有しているため、長期に亘り安定した発色性を持続します。また、混色による従来の黒色遮熱塗料で発生してしまっていた変退色も高耐候性により抑止することができます。

③赤味感の少ない黒色

屋根用塗料で人気の黒色。従来の黒色は、青みがかったり赤味がかったりしていることも多かったのですが、チタン系黒色遮熱顔料を使用することで圧倒的な黒さを実現しました。

長期間退色劣化を抑止する高耐候性を発揮！
チタン系黒色遮熱顔料により近赤外線領域の波長を効率的に反射します！

④遮熱グレードの変色防止

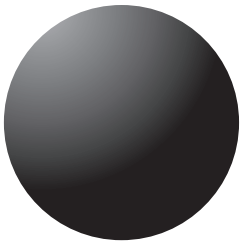
チタン系黒色遮熱顔料による遮熱技術

従来技術

有機顔料3原色の混合でブラックを作る。

変色リスクあり

当社遮熱塗料
（キクスイＳＰパワーサーモＦ・キクスイＳＰパワーサーモＳｉ・サーモファクトリーダブルワン・アドマクールペイント）

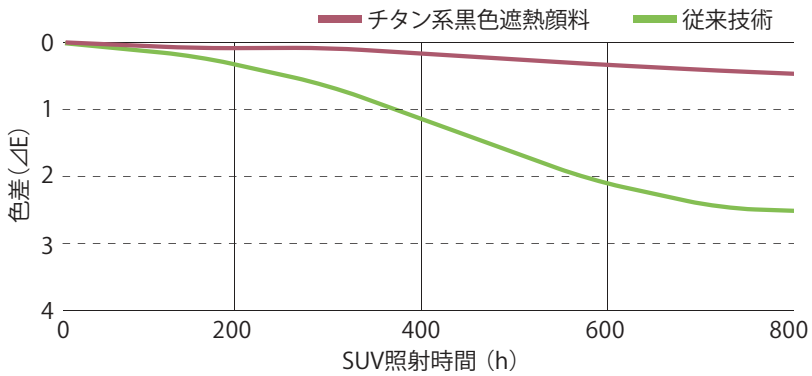


チタン系黒色遮熱顔料(無機顔料)

変色リスク大幅低減

一般的な遮熱顔料は有機顔料を混ぜあわせ黒色を出していますが、有機顔料は無機顔料より耐候性が悪く、変色を起こすリスクがあります。
しかし、今回採用したチタン系黒色遮熱顔料を使うことにより変色のリスクを大幅低減しました。

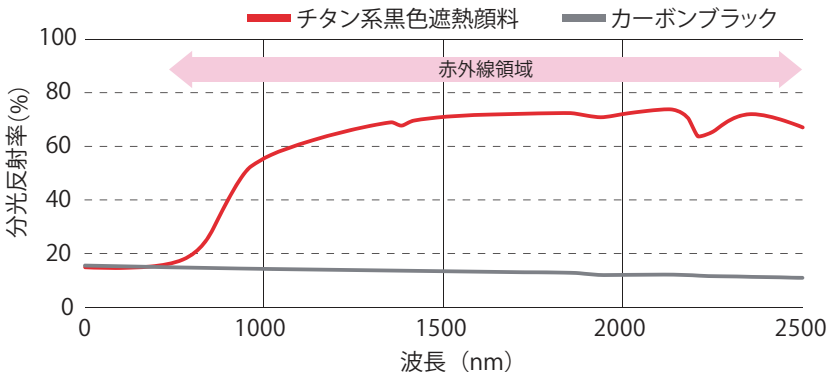
色差（顔料比較）



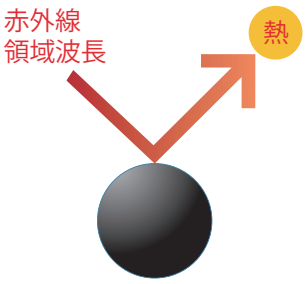
促進耐候試験後、色差を測定。
当社の屋根用遮熱塗料などに使用しているチタン系黒色遮熱顔料は、従来顔料に比べ、色差（色の変化）が小さく変退色が小さいといえます。

※⊿Eは、試験開始時を基準としたときの、色の変化を表しています。⊿Eの値がより0に近い方が色の変化が小さいことを表しています。

赤外線反射率（顔料比較）



使用しているチタン系黒色遮熱顔料はカーボンブラックと比較し、圧倒的な赤外線反射率を示します。



赤外線反射率とは 赤外線領域の光は熱をもっており、この領域の光を反射することにより塗膜の温度上昇を抑えることができます。

菊水化学工業株式会社 本社 ☎ 052-300-2222(代)
ホームページ https://www.kikusui-chem.co.jp/
仙台 ☎ 022-706-5710
東京 ☎ 03-3981-2500
名古屋 ☎ 0568-69-5200
大阪 ☎ 06-7668-5320
福岡 ☎ 092-433-6262

●このパンフレットは2023年2月の情報により作製しております。
●このパンフレットに掲載の製品は、予告なしに仕様や取り扱いを変更することがあります。
●諸官公庁等の特記仕様がある場合は、それを優先して下さい。